

令和2年 5月13日

## 特別定額給付金 オンライン申請への支給スタート 郵送による申請書の受付も開始

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急支援策第三弾のメニューである1人10万円の「特別定額給付金」について、本市独自の取組である生活が困窮している方への緊急支給は5月11日（月）～13日（水）で終了しました。

オンライン申請に対する支給は、本日13日から始まります。

郵送申請は、本日から順次申請書を発送し、5月14日（木）から受付を開始します。

### 記

#### 1 給付対象者

令和2年4月27日時点で住民基本台帳に記載されている方  
市民276,556人 受給権者（世帯主）123,914人

#### 2 生活が困窮している方への緊急支援による先行受付・給付実績

- （1）電話による窓口申請予約の受付期間：5月1日（金）から4日（月）まで
- （2）申請受付期間：5月1日（金）から8日（金）まで
- （3）受付場所：福島市役所本庁1階ロビー
- （4）申請及び振込件数：949件
- （5）振込金額：2億3910万円
- （6）振込日：5月11日（月）から13日（水）

#### 3 オンライン申請

- （1）内容：マイナポータル画面から申請
- （2）受け付け開始日：5月1日（金）
- （3）準備するもの：マイナンバーカード、通帳など口座番号のわかるもの
- （4）申請件数：2,494件（5月12日まで）
- （5）振込件数：1,325件（5月13日分）3億2970万円給付
- （6）振込日：5月13日（水）から振り込みを開始いたします

#### 4 郵送申請 ※5月13日から、順次申請書を発送

- （1）申請受付期間：5月14日（木）から8月13日（木）までの3か月間  
※当日消印有効
- （2）郵送件数：約124,000件
- （3）申請方法：申請書、添付資料（本人確認書類、通帳など口座名義人・口座番号がわかる部分のコピー）を返信用封筒により返送
- （4）振込日：5月20日（水）以降随時

#### 5 特別定額給付金に関する問い合わせ窓口開設

- （1）開設期間：5月13日（水）から9月30日（水）まで
- （2）開設時間：土、日、祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで
- （3）電話番号：0120-03-9292（福島市特別定額給付金コールセンター）

担当：生活福祉課 生活支援係  
課長 早尾、課長補佐 梅津  
電話 024-572-5830（直通）

## 市長メッセージⅧ

全市民、特別定額給付金の申請を！給付金の有効利用を！

本日より、緊急支給を受けた方など一部世帯を除く全世帯に特別定額給付金の郵送申請書類を発送します。

特別定額給付金は、全国民に1人10万円給付する制度です。福島市民の皆さまには、所得や立場などにかかわらず、辞退や申請忘れ等をすることなく、申請されますようお願いいたします。

市は、できる限り迅速に支給できるよう努めてまいります。

生活にお困りの方は、生活費の一助にしてください。

やり繰りできている方は、それぞれの事情に応じて、市内でこれまで以上に消費をしたり、市内での社会貢献活動に支援を行うなど、できる限り給付金を使って下さい。皆さまができる範囲で、市内で買い物や飲食、温泉休養を行ったり、市内の社会福祉活動やNPO活動等への支援を行っていただければ、新型コロナウイルス禍で大打撃を受けた地域経済の回復が早まり、また社会貢献活動が継続されていきます。ひいては苦境に直面する方々をはじめ市民生活全体が上向いていきますので、ぜひこのような対応をお願いいたします。

もっとも、この場合でも、感染防止対策を徹底し、緊急事態宣言や患者数の動向などに応じて、徐々に消費活動等を拡大するようにして下さい。

申請書は順次発送してまいりますので、5月20日までに届かない場合は、翌日以降、市コールセンターまでご連絡下さい。

また、給付金に関する問合せ等についても、市コールセンターまでお願いいたします。

○市コールセンター ☎ 0120-03-9292

受付 8:30~17:15(土・日・祝日は休み)

令和2年5月13日

福島市長 木幡 浩

令和2年5月13日

## 新型コロナウイルス感染症対応型防災訓練を実施します。

今年度の防災訓練は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中で災害が発生した場合を想定し、住民の迅速な避難と避難所における感染症拡大防止対策を目的に実施します。

### 記

1 日 時 : 令和2年5月16日（土）午前7時45分～午前10時30分

2 場 所 : 信夫学習センター、信夫地区各集会所

#### 3 訓練における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の特徴点

- (1) 3密（密閉・密集・密接）を防ぐため、一次避難所として各集会所を開設し、避難所の分散化を図る。
- (2) 非接触式体温計により検温や問診を通して避難者の体調管理を行う。
- (3) 発熱や咳などの症状が見られる避難者（想定）を別区画のスペースに誘導する。
- (4) 新型コロナウイルス感染症が疑われる避難者（想定）について保健所と連携し、感染症対応型の救急車により搬送する。

#### 4 想定される避難者数

一次避難所8か所（集会所等）へ各地区（全10地区）より15～20名程度が避難  
更に一次避難所より各地区5～6名程度が信夫学習センターへ避難。

#### 5 主な訓練内容

災害対策本部設置訓練	（7時45分～8時50分）
緊急速報（エリアメール）メール配信訓練	（8時45分頃）
避難所開設運営訓練	（8時30分～10時00分）
避難広報訓練	（8時45分～9時05分）
避難情報伝達訓練	（8時45分～9時00分）
住民避難訓練	（9時05分～10時15分）
訓練終了式	（10時20分～10時30分）

担当：危機管理室  
室長 赤石、室次長 蛭田  
電話 024-525-3793（直通）

令和2年5月13日

## 市ホームページで『福島エールひろば』を開設 ～ 農家の皆さんを応援します ～

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、本市の生産者の皆さんにも影響がでています。

「福島エールひろば」は、美味しく食べてもらえるはずだった農畜作物や、贈り物や飾られるはずだったきれいな花などの生産者の皆さんを紹介し、購入のご協力をいただける消費者の皆様に情報を提供する場です。

農家の皆さんが、丹精込めて作った美味しい農畜産物を食べて、生花を飾って見て楽しんでみんなで応援しましょう。

### 記

- 1 概要 : 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、生産者への支援対策として「福島エールひろば」を市HP上に開設し、農産物の販売促進を図る。
- 2 開設予定日 : 令和2年5月13日（水）
- 3 開設サイト : 福島市ホームページ 内
- 4 対象者 :
  - (1) 福島市内在住の販売農家で下記品目
    - ①花卉
    - ②野菜
    - ③食肉等（牛、豚、鳥、魚）
    - ④くだもの
  - (2) 福島市公設地方卸売市場関係団体
  - (3) その他学校給食納入事業者等
- 5 その他
  - (1) 関連情報
    - ・エール便、エールごはんとの連携を図り、サイト内にバナー貼り付けを予定

担当：農業振興課 販売促進係  
課長 清野、課長補佐 出口  
電話 024-529-7663（直通）

# 農家さん募集中!



新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、農家の皆さんにも大きな影響がでて  
います。

学校が臨時休校になったことによる給食食材の在庫増加や、移動や会合の自粛  
要請による観光地や飲食店・旅館等での消費激減、更にはイベント・冠婚葬祭の  
縮小など装飾用生花の利用減少などがその影響です。

「福島エールひろば」は、美味しく食べてもらえるはずだった農畜作物や贈り物  
や飾られるはずだったきれいな花などの生産者の皆さんを紹介し、購入のご協  
力をいただける消費者の皆様へ情報を提供する場です。

農家の皆さんが、丹精込めて作った美味しい農畜産物を食べて、生花を飾って  
見て楽しんでみんなで応援しましょう。

詳細は市ホームページをご覧ください、是非ご利用ください。

## 登録できる方

- ・福島市内在住の販売農家(下記の対象品目のいずれかを取り扱っているもの)  
※対象品目:花(花き)、野菜、食肉等(牛、豚、鳥、魚)、くだもの
- ・福島市公設地方卸売市場関係団体
- ・その他学校給食納入事業者等

応募(情報提供)していただける方は右のQRコードを読み取っていただくか、

「エールひろば」で検索。

エールひろば

検索



※ウラ面に掲載例が記載されています。

【問い合わせ】福島市農業振興課販売促進係 TEL024-529-7663

令和2年 5月13日

## 福島県内初 PCR専門外来の設置 ～PCR専門外来の流れ（ドライブスルー方式）を公開します～

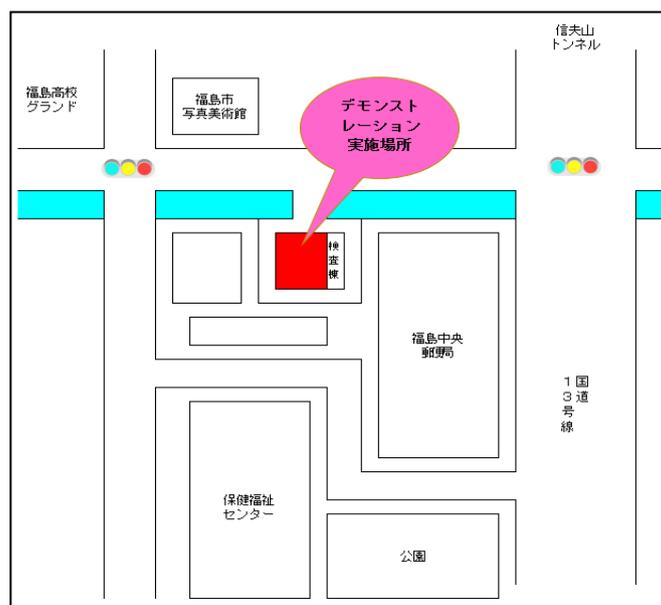
福島市は、新型コロナウイルス感染の有無を調べるPCR検査の体制強化に向け、5月1日（金）PCR検査専門外来を設置しました。また、5月19日（火）に2ヶ所目を開設いたします。

PCR検査専門外来の流れ（検体採取の様様）を公開いたします。

### 記

- 1 日 時 : 令和2年5月14日（木） 午前10時30分から
- 2 場 所 : 保健福祉センター 検査棟駐車場
- 3 内 容 : PCR専門外来の流れ（ドライブスルー方式）のデモンストレーション

#### 4 実施場所

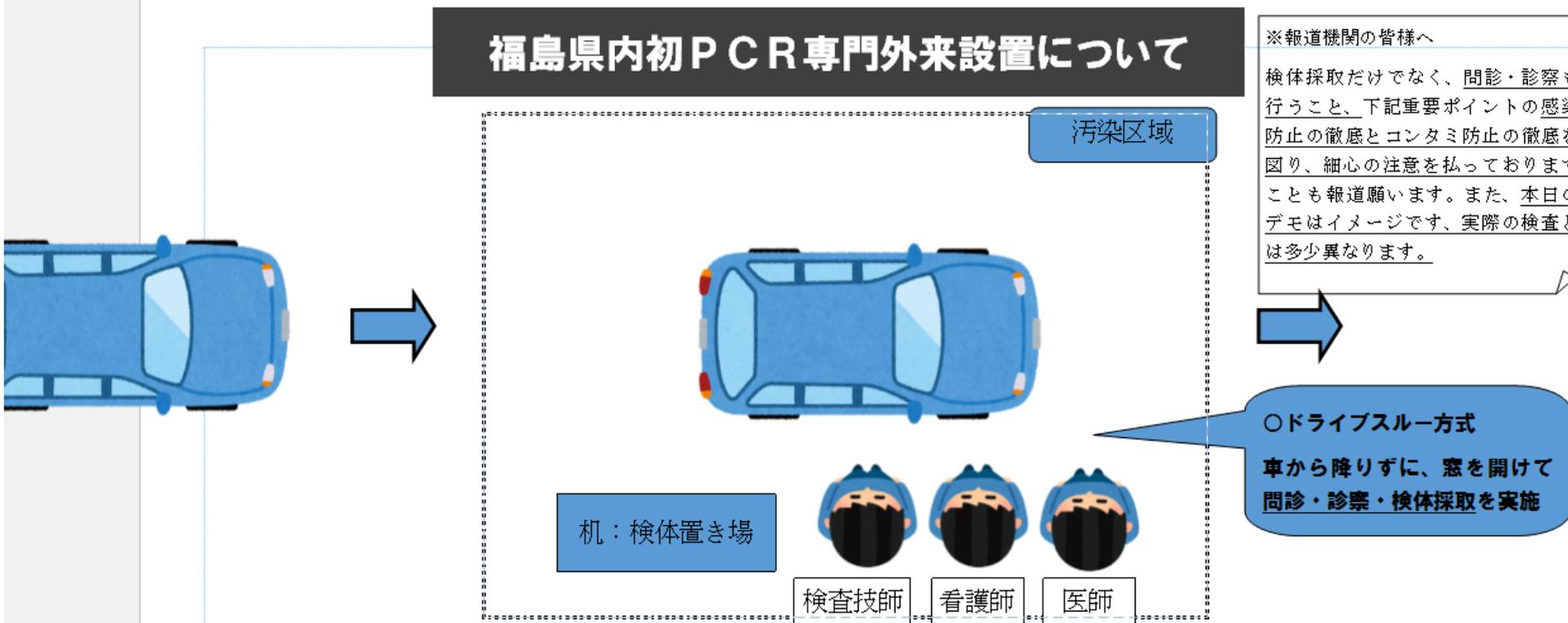


担当：保健所総務課

課長 本田

電話 024-525-7670（直通）

# 福島県内初PCR専門外来設置について



※報道機関の皆様へ

検体採取だけでなく、問診・診察も行うこと、下記重要ポイントの感染防止の徹底とコンタミ防止の徹底を図り、細心の注意を払っておりますことも報道願います。また、本日のデモはイメージです、実際の検査とは多少異なります。

## PCR専門外来の概要

【開設時期】①A病院 R2.5.1～ ②B病院 R2.5.19～

【診察時間※現在の状況】①A病院 月～金、9時半～16時 ②B病院 火～木、14時～16時

【診察・検査数※現在の状況】①A病院 1日最大20検体 ②B病院 1日最大〇〇検体

## PCR専門外来のフロー

①問診：看護師による体調等の聞き取り、呼吸数測定、酸素飽和度測定など

②診察・検体採取：医師による診察、検体採取（鼻の奥まで挿入、数秒置いてまわしてから抜く）

## PCR専門外来の重要ポイント

### ①感染防止の徹底

- ・医療従事者を守る  
→防護具の装着（マスク、ゴーグル、ガウン、手袋）
- ・受診者を守る →従事者は患者毎に手袋交換、消毒

### ②コンタミ（汚染）防止の徹底

検体に唾液（検査者の）、汗、ほこり、細菌などが入らない注意 →従事者は手袋・キャップの着用